



元気なままで暮らせるように運動を

元気なままで暮らせるように運動を行っています。

- ・**元気なままで暮らせるように運動を**
- ・**早期発見・早期治療、自分の健康状態を知ることができます。**
- ・**総合検診**

みんなで楽しく介護を必要とする老後を過ごせるよう健康教室を行っています。



村内の事業所を応援

より大切なことは、今住んでいる村民の方々の生活の充実と考えています。村では暮らしを支える事業を開き、生活そのものを支えるために、次のような積極的支援に取り組んでいます。

- ・**らくらく元気塾**
- ・**産業振興支援補助金**
- ・**高等学校通学費補助金**
- ・**やまぶきバス**
- ・**べき地格差是正助成金**
- ・**高齢者通学費補助金**
- ・**移動手段を確保するため、幹線（国道）を運行しています。**

みんなで楽しく介護を必要とする老後を過ごせるよう健康教室を行っています。

村民生活の充実を第一に 住み続けられる村をめざして



作業場も見学させていただきました



役場で会議を重ね、事業所で話しを聞きます



時には学校で勉強会をしています

学校、保育園をより楽しく

「今日、9月に転入してきた児童が初めて校内放送をしたんです。大きな学校ではなかなかできない経験ですが、ここでは児童全員に役割があります。少人数の学校の利点でもあります。」と熊谷校長が笑顔で話してくれました。

若者の定住・移住を考えるプロジェクトがスタートして3年目になります。若者世代の定住、都市部からの移住が実りつつあります。

若者の定住・移住を考えるプロジェクトがスタートして3年目にになります。若者世代の定住、都市部からの移住が実りつつあります。



移住を検討している家族と村民の交流も

村民の皆さんと魅力を発信

少しずつ増加している若年層ファミリーの移住ですが、決して行政だけの力でこのような結果が生まれていません。「仕事と住まいをセットで村の暮らしを紹介するプロジェクト」では、従業員を募集している村内事業者の強力をバッカアップを得て、平日休日を問わず職場案内をしていただき、実際にその事業所へ就職された方もおられます。

「保育園の様子は？買い物は？病気になつたら？」と子育て世代が一番気になる村での暮らしについては、村内の同世代家族との交流会を通じて情報交換をしていまます。

その結果、「村での生活イメージが湧きました。」「子育ての不安が減りました。」などの理由から移住を決められたご家族が多いと聞いています。

「川上村の子育て世代が楽しく交流できる時間を増やしたい！」というテーマで活動されている「ちびっこ増やし隊」では子育て世代の交流会として、お花見会やバーベキューを実施しています。赤ちゃんから高校生までの子どもたちが元気に遊び、お父さんお母さんはその様子を見守りながら



お父さん、お母さんも楽しんでいます



交流を深める。数少ない保護者同士の交流の場として、毎回50名以上の子育て家族が集まり、村での暮らしを楽しんでいます。

子育て世代の活動も盛り上げています



子育て世代の交流会は毎回盛況

少しずつですが、地域や学校に元気な声が増えていきます！

平成25年から、9家族25人（内小学生以下は9人）の方が川上村に移住しました。今回は、村民・村内事業所の皆さんとの取り組みを紹介します。これからもご協力のほどよろしくお願ひします。